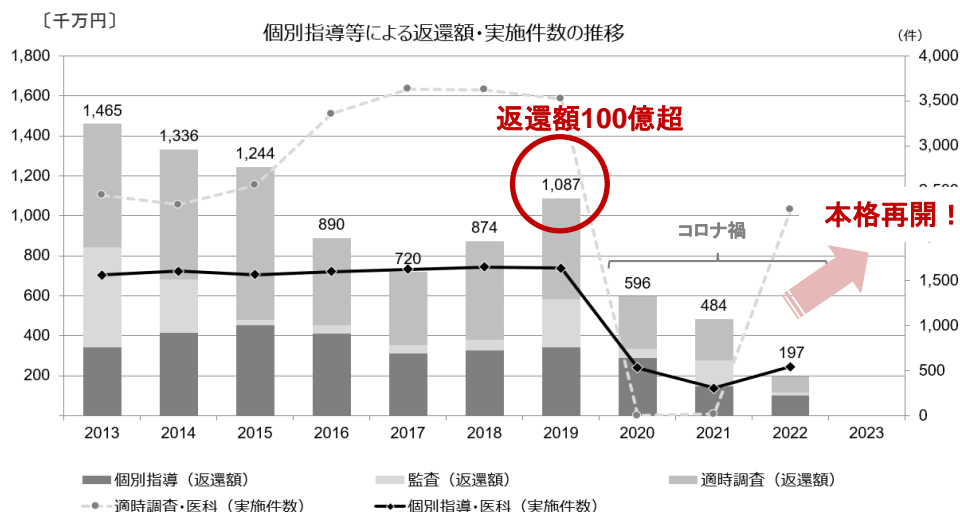


レセプト請求の根拠は『診療録』

2020年度以降の実施状況はコロナ禍の影響で大幅に減少していましたが、
2023年度から本格的に再開しており、“適切な保険診療体制の構築”が急務となっています。



経験・
情報不足

人材
確保

リスク
管理

“事前”に対策を
打っておきたいが
どうればいいか...

保険診療遵守支援 “事前” サービス

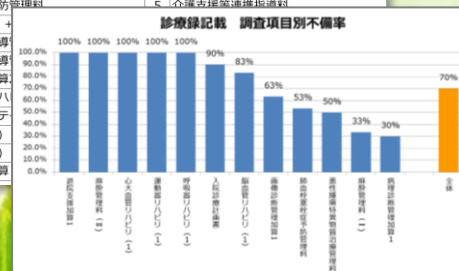
保険医療機関または保険医として保険診療を行う上で、『健康保険法等の各種法令』や『療養担当規則』等に定められたルールを遵守するための体制は、十分ですか？！
本サービスは、個別指導等の実施通知前の事前対策を目的としています。

1. カルテ監査

「個別指導」の視点に基づき、
診療録記載が算定要件となっている主な
診療報酬項目について、カルテ記載を目視
調査いたします。

※概算金額：診療報酬1項目×10症例×5千円
例) 30項目の場合 150万円 (税別)

①基本項目 (必須)	②選択項目 ※
1 入院診療計画書	1 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
2 入院支援加算	2 外来栄養食事指導料 (初回)
3 特定薬剤治療管理料 1	3 入院栄養食事指導料 1 (初回)
4 悪性腫瘍特異的治療管理料	4 がん性疼痛緩和指導管理料
5 肺血栓塞栓症予防管理料	5 心臓血管障害指導管理料
6 診療情報提供料 I +	
7 在宅自己注射指導	
8 在宅酸素療法指導	
9 画像診断管理加算	
10 脳血管疾患等リハ	
11 運動器リハビリテ	
12 麻酔管理料 (I)	
13 麻酔管理料 (II)	
14 病理診断管理加算	



2. 個別症例に対する模擬指導

主な診療科ごとに、レセプト個別症例を基に
請求内容が保険診療に適したものであるか、
医師を中心とした医療職に対して
診療録をもとに模擬指導を行います。

※概算金額：1症例につき8万円
例) 30症例の場合 240万円 (税別)



※概算金額はあくまで目安であり、サービスの内容及び調査数量により異なります。詳しくは弊社担当までご相談ください。

